

茨城県の路線概要



交通機関

JR水戸線 (10分) 雨引小学校入口 (10分) 真壁駅
 岩瀬駅 関東鉄道バス バス停 関東鉄道バス バス停

*土、日、祝日はバス運休のため、岩瀬駅からはタクシー利用となります。

ダイヤ等問合せ先 JR東日本 (050-2016-1600), 関東鉄道 (029-866-0510)

行事

- 真壁のひなまつり (真壁市街) 立春~3月3日
- マダラ鬼神祭 (雨引山楽法寺) 4月中旬
- あじさいまつり (雨引山楽法寺) 6月中旬~7月上旬
- 火渉祭 (加波山三枝祇神社) 冬至

公的施設等

- 福祉センターあまびき 桜川市本木 4-2 TEL 0296-58-5211 (宿泊, 研修施設)
- レストハウスみかげ 桜川市真壁町桜井 1073-2 TEL 0296-55-2728 (テニスコート, レストラン等)

楽しいハイキングのために

- 野の花や木は、自然の中でこそ美しいのです。自然のままで残しましょう。
- 歩きながらの「タバコ」はやめましょう。火の元には十分注意しましょう。
- 自分のごみは自分で持ち帰りましょう。
- 案内板や標識はみんなの道しるべです。大切にしましょう。
- 交通の不便などがあります。あらかじめよく調べておきましょう。

コースのみどころ

このみちは…

旧雨引駅から、加波山、足尾山を経て真壁駅バス停を結ぶこのコースは、雨引観音などの古刹を訪ねながら、起伏の多い筑波連山を縦走し自然を満喫できる、延長約20kmの健脚向きの歩道です。

雨引観音

雨引山 (標高409.3m) の中腹にある真言宗豊山派の寺で、正式名称を雨引山楽法寺といます。坂東33観音巡りの24番札所として古くから参詣者が多く、安産、子育ての観音様としても親しまれています。

加波山

標高709m。古くから信仰の山として知られ、山頂には真言密教徒の修行である加波禅定の行われる禅定場、加波山神社の奥宮や拝殿があり、西麓には里宮があります。山頂近くには、明治17年 (1884年) 自由党急進派が自由民権を唱えて立てこもった、いわゆる「加波山事件」の挙兵のとき旗を立てた「旗立石」の碑が残っています。

真壁城跡

中世、真壁・大和周辺を治めた真壁氏が築いた城跡。山裾に造られた平城で、四重の堀や土塁が良好な状態で残され、平成6年に国の史跡に指定されています。

真壁の町なみ

真壁の町割りは、戦国時代末期の真壁氏時代に形づくられ、江戸時代初期に完成したといわれています。枳形と呼ばれる城下町特有の交差点が現存し、蔵や門などの歴史的建造物が当時の面影をしのばせてくれます。また、旧真壁郵便局など江戸末期から昭和初期にかけての建造物104棟が国の登録有形文化財に指定されています。

足尾山

草履やわらじを奉納する風習があります。延喜20年 (920) 頃に醍醐天皇が足病消除祈願のため与えた勅額が野火で焼失したが、寛正5年 (1646) に御所へお願いしたところ、勅額と菊の紋入り嗽石が与えられ、以降足の病を治す神として信仰が高まったといわれています。

[このコースに関するお問い合わせ]

茨城県 生活環境部 環境政策課
 〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6 TEL 029-301-2946

桜川市 商工観光課
 〒300-4495 茨城県桜川市真壁町飯塚911 TEL 0296-55-1111



首都圏自然歩道

関東ふれあいの道

茨城県 8 筑波連山縦走のみち(1)

旧雨引駅~真壁駅バス停



つぼろ台から望む加波山

関東ふれあいの道は、

首都圏に残された美しい自然や歴史遺産などを' 'みち' 'で結び、
 首都圏を一周する長距離自然歩道です。

茨城県内のルートは、常陸大宮市の御前山県立自然公園、笠間県立自然公園、
 水郷筑波国定公園や筑波研究学園都市を経て、稲敷市に至る延長約255kmで

18コースにより構成されています。

家族や友人と一緒に歩いて見ませんか。



茨城県

